

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
政治経済学 (70期～)	深井 英喜	講義	2		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>この講義では、「資本主義社会とはどのような社会か？」をテーマに、経済学の基礎的な考え方を学習します。特に、カール・マルクスの経済学を中心にしながら、現代の資本主義経済の基礎理論を学習します。</p> <p>この講義の内容は、「経済原論」の科目と同じく、経済学や経営学を学ぶ際の基礎となるものです。そのため、経済学の考え方の基礎を学習することを目的の中心にします。</p>						
到達目標	<p>① 経済学および経営学で用いられる基本的な用語を理解する。</p> <p>② 経済学の基礎理論の学習を通して、経済学の考え方の基礎を身につける。</p> <p>③ 経済学の基礎理論を使って、実社会の諸現象を説明する力を身につける。</p>						
回	学習内容						
1	ガイダンス・経済学の目的						
2	商品と価値 : 「商品とは何か？」から考える資本主義社会の特徴						
3	貨幣の諸機能 : 「貨幣になる条件は？」… (例) ビットコインは貨幣になれるのか？						
4	価値と価格① : 商品の“値段”が果たしている社会的役割を考える						
5	価値と価格② : 「市場の失敗」… (例) なぜ公害が生じるのだろうか？						
6	資本の一般的定式 : 「生産者 (企業) の目的は？」から考える資本主義社会の生産活動の特徴						
7	マルクスの基本定理: マルクスは、「“企業”の儲け (利潤) は労働者から搾取したものだ」と言った						
8	剰余価値の生産 : 「なぜ、“ブラック企業”が出てくるのだろうか？」から考える“企業”の儲け方						
9	資本蓄積と再生産①: いまの生活が維持されるための社会経済的条件を考える						
10	資本蓄積と再生産②: 経済成長はどのようにして生じるのか？ (投資と経済成長の関係)						
11	資本蓄積と雇用 : 技術革新と経済成長・雇用の関係… (例) AI 技術は人間の仕事を奪うのか？						
12	生産様式と労働者の統合: 生産者 (企業) は労働者をどのようにして働かせるのだろうか？						
13	金融市場① : 現代の貨幣 (信用貨幣) はどのようにして生まれてくるのか？						
14	金融市場② : 利子率 (金利) の動きと経済成長・雇用等との関係を考える						
15	経済政策の経済学 : (例) “アベノミクス”とは何だったのか？						
予習内容 復習内容	<p>予習: 日頃から政治や経済のニュースに目を通すように心がけてください。</p> <p>復習: 積み上げ式で、内容がだんだん複雑になります。講義資料・ノートの整理をしてください。</p>						
教科書	講義はレジュメを配布して進めます。参考図書は講義の中で提示します。						
成績評価	<p>最終試験 70%、中間課題 30%の配点で、総合的に評価します。</p> <p>出席は取りませんが、講義に参加したことも評価の要素とします (詳しくはガイダンスで説明)。</p>						
実務経験							
その他 特記事項	<p>非常勤であるため、オフィスアワーは講義後の昼休みの時間とします。</p> <p>この時間の都合がつかない場合については、ガイダンスの中で説明します。</p>						